



国民春闘共闘

第 29 号
2021 年 4 月 24 日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

21 国民春闘賃上げ第5回集計

単純平均 4,857 円、加重 5,503 円・1.91%

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 22 日、第 5 回目の賃金改定集計を行いました。

<回答状況>

	2021 年	2020 年同期
回答引き出し組合	830	917
うち 有額回答	537(64.7%)	437(47.7%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	293(35.3%)	480(52.3%)
うち 2次回答以上の回答	95(11.4%)	90(9.8%)
うち 妥結組合	275(33.1%)	239(26.1%)

<要求と回答内容>q

		2021年要求	2021 年回答	2020年同期	同期比
単純平均	額(円)	26,937	4,857	4,776	81
	率(%)	5.77	1.86	1.95	-0.09
加重平均	額(円)		5,503	5,983	-480
	率(%)		1.91	2.12	-0.21
	組合員数		59,827	65,424	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	うち前年実績以上	21 年回答	20 年実績	実績比
単純平均	額(円)	373	191(51.2%)	5,123	5,317	-194
	率(%)	294	116(39.5%)	1.88	1.87	0.01

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	16.0 (26.8)	2,500 (2,837)	19.1 (21.4)	3,442 (4,412)
	率(%)	1.82 (1.82)	1.39 (1.28)	2.50 (1.81)	1.00 (0.84)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のかっこ () 内は、昨年最終集約結果

<集計結果の概要>

回答引出し・妥結状況

4月22日の第5回集計には、別表の25単産・部会から報告が寄せられました。830組合が何らかの回答を引き出し、そのうち「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が293組合で、金額もしくは、率などが明らかになっている有額回答を得た組合は537組合となっています。

JMITUの組合で6次回答、生協労連の組合が5次回答を引き出しているのをはじめ、回答引出し組合の11.4%にあたる95組合が2次回答以上の上積み回答を引き出しています。なお、275組合が妥結となっています。(回答引き出し組合に占める妥結率は33.1%)

今春闘で回答期日を例年より一週間早めに設定したことやコロナ禍の影響もあり、決着に向けた有額回答引き出しが進んでいます。

回答内容

有額回答を引き出した537組合での単純平均(一組合あたりの平均)は4,857円・1.86%で、前年同期(4,776円・1.95%)から81円増・0.09%増減となっています。加重平均(組合員一人あたりの平均)は5,503円・1.91%で、前年同期(5,983円・2.12%)から480円・0.21%増減となっています。(金額のみ・率のみの報告を含んでいるため、金額と賃上げ率の増減は連動しません)

また、同一組合での対比が可能な373組合の単純平均額の結果を前年実績と比べると、今期は5,123円で、前年実績(5,317円)を194円下回っています。賃上げ率では94組合の単純平均で、1.88%と前年実績(1.87%)を0.01%上回っています。前年実績以上の回答を引き出した組合は、金額では191組合(51.2%)、率では116組合(39.5%)となっています。

新型コロナの影響による先行き不透明、経営悪化を口実に回答を渋る経営も少なくありません。こうした中でも、出版労連の9組合、民放労連と建交労の各2組合をはじめ、JMITU、化学一般労連、全印総連の組合から1万円を超える賃上げの報告が寄せられている他、10組合から9,000円を超える大幅賃上げの回答報告が寄せられています。また、生協労連の鳥取県生協労組では、4時間を超える団体交渉で5次回答を引き出すなどの奮闘も寄せられています。

非正規で働くなかまの賃上げ状況

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、別表の9単産139組合から333件(前年同時期は7単産130組合332件)の成果獲得の報告が寄せられています。

時給制労働者では227件の獲得報告が寄せられています。そのうち引き上げ額がわかっている119件の単純平均は16.0円となっています。率では17件平均で1.82%となっています。

日給制では、4件の獲得報告で、引き上げ額は75円・1.48%となっています。

月給制では、59件の獲得報告が寄せられています。引き上げ額では2,500円、率では1.39%となっています。

再雇用者の賃上げ状況については、時給制33件、月給制6件の獲得報告となっています。引き上げ額・率では時給制で19.1円・2.50%、月給制で3,442円・1.00%となっています。

企業内最低賃金改定状況

企業内最賃協定の獲得状況では、建交労、JMITU、化学一般、生協労連、全印総連、民放労連、出版労連、日本医労連の8単産78組合から119件の獲得報告となっています。このうち、時間額は62件の獲得で、新協定額は1008円、引上額は20.5円、引上率は2.20%となっています（新協定額・引上額・引上率は連動せず）。日額では14件の獲得で、新協定額は8,535円となっています。月額では17件の獲得で、新協定額は177,485円となっています。

職種別では、建交労のトラック、生協労連のヘルパー、日本医労連の看護師から報告が寄せられています。

<参考>他団体の回答状況

●連合の第4回回答集計（平均賃上げ方式・4月15日公表）は以下のとおりです。

集計対象	集計組合		加重平均			
	組合数	人数(万)	金額	率	昨年	率
全組合	2,572	203.5	5,445	1.83	-	-
中小共闘	1,717	17.7	4,547	1.81	-	-

※単純平均は公表されていません。中小共闘は、規模300人未満。

※2020年同期は集計を行っていない。

格差なくし、8時間働けば誰もが人間らしくらせる
公正な社会へ転換せまる21国民春闘